

第1回佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会 次第

平成23年7月26日(火)

午後1時30分～

佐久市議会棟 全員協議会室

1. 開 会
2. 委嘱書交付
3. あいさつ
4. 自己紹介
5. 会長・副会長の選出について
6. 議 題
 - (1) 市民交流ひろばの経過説明
 - (2) 市民意見及び基本構想修正図の説明
 - (3) 基本構想修正図の主な施設概要の検討
 - ・水景施設
 - ・遊戯施設
 - ・植栽
 - ・その他
 - (4) 管理運営計画について
 - (5) その他
7. 閉 会

佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 世代を超えて市内外の人が集い、緑に囲まれて潤いと安らぎを感じ、様々な活動又は交流を行う市民交流ひろば(以下「ひろば」という。)の設計、管理運営計画に関し必要な事項について意見を聴くため、市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について研究及び検討を行い、その結果を市長に報告するものとする。

- (1) ひろばの設計に関する事。
- (2) ひろばの管理運営計画に関する事。
- (3) その他市長が必要と認める事。

(組織)

第3条 委員会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 民間諸団体の代表者又は職員
- (3) 前2号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、ひろばの開設の日までの間とする。

(会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により選出する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、建設部公園緑地課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、告示の日から施行する。

佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会委員名簿

	氏名		役職等
1	小林 芳久	コハヤシ ヨシサ	佐久市区長会 副会長
2	沼田 浩人	ヌマタ ヒロト	佐久市体育協会 事務局長
3	小泉 和男	コイズミ カズオ	佐久市身体障害者福祉協会 副会長
4	城田 領	シロタ リョウ	佐久市PTA連合会 会長
5	三石 幹	ミツイ ミキ	佐久市保育園保護者会連合会 会長
6	現在委員の改選中		佐久市公民館運営審議会
7	持田 実	モチダ ミル	佐久市少年センター運営協議会 副会長
8	春原 直美	スハラ ナミ	佐久市協働のまちづくり推進会議 ワークショップ運営委員代表
9	林 華代	ハヤシ シゲヨ	佐久市男女共生ネットワーク 理事
10	出澤 潔	イズサワ キヨシ	佐久市新小学校建設地域協議会 副会長
11	工藤 孝一	クドウ コウイチ	NPO法人信州そまびとクラブ 理事長
12	山崎 信幸	ヤマザキ ノブユキ	社団法人長野県造園建設業協会 会長
13	阿部 眞一	アベ シンイチ	佐久商工会議所 副会頭
14	石山 道泰	イシヤマ ミチヒロ	佐久市観光協会 副会長
15	小平 健夫	コダ イフタオ	佐久浅間農業協同組合 常務理事
16	佐藤 志穂	サトウ シホ	子供のための大型公園ワークショップ
17	高橋 真章	タカハシ ヨシアキ	公募委員
18	井出 寛	イデ ヒロシ	公募委員
19	牛島 和子	ウシジマ カズコ	公募委員
20	佐藤 恵	サトウ メグミ	公募委員

平成23年7月26日

**第一回 佐久市市民交流ひろば設計・管理
運営計画検討委員会 会議**

資 料

第一回佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会 資料目次

- ・資料-1 市民交流ひろば整備における経過について

- ・資料-2 市民交流ひろば関係図面
 - ・佐久平駅周辺エリア図
 - ・市民交流ゾーン
 - ・市民交流ひろば基本構想修正図

- ・資料-3 市民交流ひろば 当初構想図及び修正図に対する意見とりまとめ
 - ・市民交流ひろば当初構想図による意見募集に対する回答
 - ・市民交流ひろば構想図修正案による意見募集に対する回答
 - ・子供のための大型公園ワークショップによる意見に対する回答

- ・資料-4 水景施設について

- ・資料-5 遊戯施設について

- ・資料-6 植栽・花壇について

- ・資料-7 市民交流ひろば 管理運営計画について

市民交流ひろば 整備における経過について

平成22年11月に実施した住民投票の結果を尊重し、総合文化会館の建設を中止

建設予定地の後利用について検討

《検討にあたっての基本的な考え方》
 ア 建設予定地は、市有地として有効活用を図る。
 イ 建設予定地を、他の合併特例事業として振替が可能な事業に用いる。
 ウ 振替可能な事業は、速やかに事業着手が可能なものとする。

基本的な考え方に基づく、「利活用する事業選択の視点」
 ① 「佐久市新市建設計画」に位置づけられていること。
 ② 市民ニーズが高く、多くの市民の利用が見込める事業であること。
 ③ 事業の必要性や優先性が高いこと。
 ④ 事業の目的達成のため、用地の位置が適していること。
 ⑤ 事業の構想等が策定されており、用地確保により事業着手が可能なこと。

佐久市新市建設計画に位置づけられている事業から、事業選択の視点①から⑤の全てに該当する事業を抽出

公園（遊歩道・親水公園を含む）一体化を醸成する事業

事業具体化に向けた検討
 （用地、周辺環境、佐久市の推進する施策の検討）

平成22年度に「佐久市公園整備基本構想策定業務」を実施

【基本構想のテーマ】

子どもたちが自由に遊べる、安心して子どもを自由に遊ばせることができる“子どものための大型公園”

【背景・目的】

「第一次佐久市総合計画」及び「佐久市緑の基本計画」の公園整備の施策に基づき、市の重要施策としている「安全・安心な子育て」を充実させるため、“保護者が安心して子どもたちを元気に遊ばせることができ、子どもたちにとっても優しく、安全・安心に動き回ることができる公園”の基本構想を策定する。

【業務内容】

① “中心市街地の公園” ② “市街地郊外の公園” ③ “田園農村地域の公園” の3案の基本構想を行い、そのうち“中心市街地の公園”の1案について詳細な整備構想を策定しました。

※公園整備のためのワークショップ

「次世代育成支援対策佐久市行動計画」の策定過程で実施した「佐久市次世代育成支援に関するニーズ調査」（平成21年度実施）で、公園に関する自由意見が多かったことから、平成22年8月より、子育て中のみなさんにご参加いただき、公園整備のためのワークショップを開催し、この中で子どもたちが安心して、自由に遊べ、自由に遊べる公園整備の意見・要望がまとめられました。

5つの基本コンセプトをもつ具体的な事業として

「市民交流ひろば」として整備を行う

《5つの基本コンセプト》

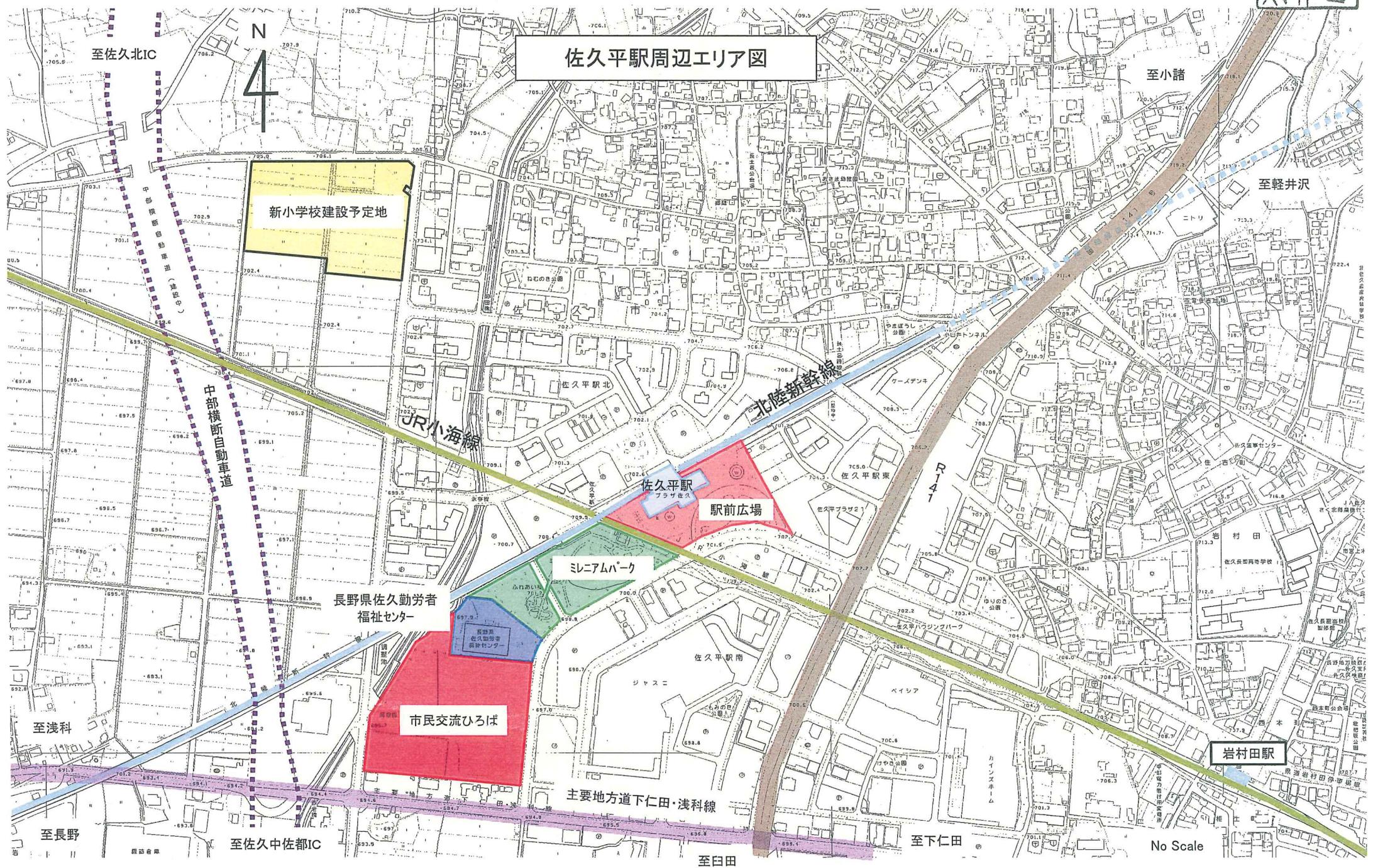
- ① 市街地の中で緑に囲まれ、潤いと安らぎを持つ場
- ② 子どもたちが自由に元気に遊べる場
- ③ 世代を超えて市内外の人が集い利用し、様々な活動や交流が行える場
- ④ 佐久平駅前から一体をなし、エリアにある都市機能どうしを結びつけ、多様で多彩な活動が生まれる場
- ⑤ エリアの中の施設と相互に活用でき、その人にあった自由な使い方ができる場

5つの基本コンセプトを具現化する基本構想図を作成し、市内7箇所での住民説明会、ホームページ、広報佐久での意見募集を実施

基本構想修正図の作成

いただいたご意見・ご要望を参考に

佐久平駅周辺エリア図



No Scale

市民交流ゾーン

勤労者福祉センター

ミレニアムパーク

市民交流ひろば

駅前広場

散策路

総合案内看板設置予定

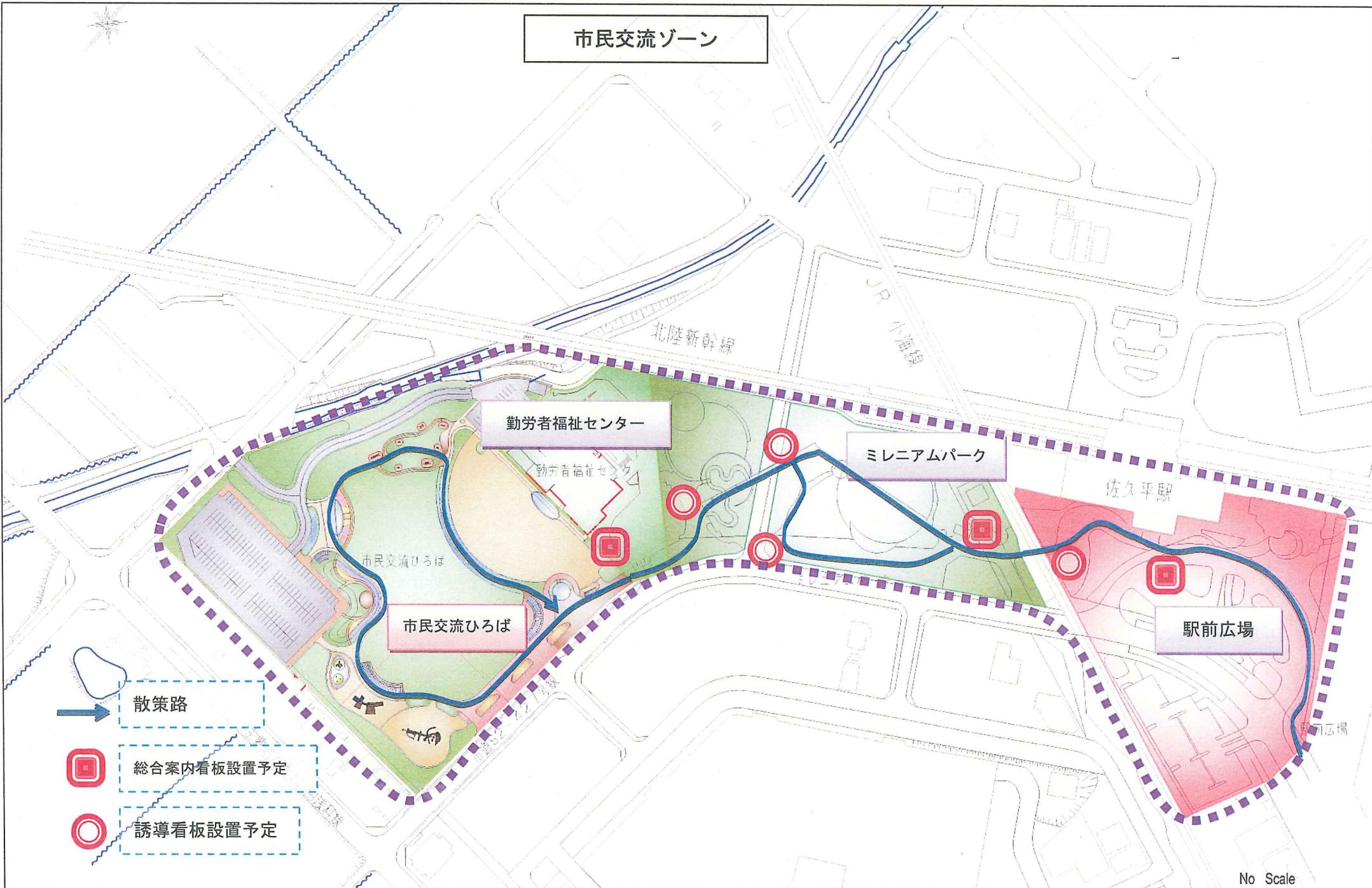
誘導看板設置予定

北陸新幹線

JR 小海線

佐久平駅

No Scale



市民交流ひろば構想図（修正案）

健康遊具イメージ



太陽のひろば 張芝イメージ



憩いの小径イメージ



太陽のひろば クレー舗装イメージ



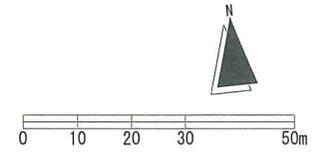
休憩所・パーゴライメージ



休憩所・シェルターイメージ



つどいのひろばイメージ



A3 S=1:1000

当初構想図案から主な見直しの内容

施設	当初計画図	修正図	修正内容
太陽のひろば	芝生 約9,780㎡	芝張 約7,760㎡ クレー 約3,720㎡ 計約11,480㎡	様々な場面で多様なニーズに対応できるように、クレー(土)のひろばを新たに設け、芝生のひろばとクレー(土)のひろばの二つのひろばでそれぞれの特性を活かした使い方ができるようにしました。 クレー(土)部分 ・子どもたちが安全にキャッチボールやサッカーなどの球技に対応することができる空間にする。 ・イベント開催時のテント等の設営や機材等の搬入の際に運搬車輛の乗り入れができるスペースにする。 ・避難場所として、緊急時のテント設営、たき火、緊急車両の乗り入れ、また、市民交流ゾーンでの大規模なイベント等の開催など緊急時の駐車も可能となるスペースとする。 ・芝生のひろばとクレー(土)のひろばのそれぞれの特性を活かし、一体的に利用することもできるようにする。
駐車場	普通車 計170台 (調整池上部 145台) (勤労者福祉センター西側 25台) 身障者用 計3台 (調整池上部 3台) 計173台	普通車 計150台 (調整池上部 130台) (勤労者福祉センター西側 20台) 身障者用 計15台 (調整池上部 10台) (勤労者福祉センター西側 5台) 計165台	・身体障害者用駐車場を3台から15台とし、ユニバーサルデザインに配慮したひろばづくりを計画する。
アプローチ園路	東側と西側の市道より計画	西側の市道のみ計画	東側市道からの進入については、県道下仁田浅科線の交差点から約80mと近く、一時的にでも駐車場へ出入りする車両が集中すると出入口付近に渋滞が発生し県道下仁田浅科線にも渋滞がおよぶことから、東側からのアプローチ園路は設けず、西側市道からのアプローチ園路のみの計画にする。
つどいのひろば	約1,020㎡	約1,800㎡	1 面積 約1,020㎡から約1,800㎡とする。 2 遊具 子どもたちが自由な発想でいろいろな楽しみ方ができる空間をさらに演出するため、“つどいのひろば”の位置を当初計画より南側へ移動させ遊具の設置スペースを確保する。 3 遊具の選定 市民の皆さんのご意見を広報等でお聞きしながら、「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で検討する。

市民交流ひろば 構想図修正案施設概要

敷地概要	敷地面積合計	32,428.06㎡
参考：	佐久勤労者福祉センター	6,000.00㎡
	ミレニアムパーク	15,243.89㎡
	佐久平駅蓼科口駅前広場	10,500㎡

●施設内容

施設名	規模	設置数・台数等	構造	備考
駐車場(調整池上部)	L=90m、W=45m(約4,00㎡)	普通車130台、身体障害者用10台	アスファルト舗装	出入口は駐車場の中央
駐車場(勤福脇)	L=40m、W=20m(約800㎡)	普通車20台、身体障害者用5台	アスファルト舗装	
アプローチ園路	W=6m		脱色アスファルト舗装	出入口は東側道路と勤福北側の2箇所
つどいの広場	約1,800㎡		遊具下:弾性舗装 その他:土系舗装	
" 遊具	5基	大型複合遊具:1基 複合遊具:1基 遊具(小):2基 砂場:1基		
つどいの丘(築山)	L=70m、W=15m、H=2m(約1,090㎡)		張芝、植栽	位置は調整池北側
出会いの散歩道	L=120m、W=15m(約1,700㎡)		ブロック系舗装、タイル系舗装	
太陽のひろば	約7,760㎡ 約3,720㎡		張芝 土系舗装	
憩いの小径(歩道)	一周L=500m、総延長L=680m、W=3m		脱色アスファルト舗装	
パーゴラ(出会いの散歩道側)	W=5m、L=26.4m(約130㎡)	約180人収容可能	木造平屋建て、ウッドデッキ	
パーゴラ(つどいの広場側)	W=5m、L=27.6m(約140㎡)	約200人収容可能	木造平屋建て、ウッドデッキ	
シェルター(2箇所)	1箇所:140㎡	2基で約280人収容可能	鉄骨平屋建て、タイル舗装	
駐輪場	22㎡	自転車16台分	鉄骨平屋建て	
トイレ	円形:30㎡ 長方形:30㎡	男子:大1、小2、女子:2、多目的:1 男子:大1、小2、女子:2、多目的:1	木造平屋建て 木造平屋建て	
健康歩道	L=20m、W=3.0m			
" 遊具		7基		
花壇	全体で約700㎡	9箇所		
植栽	高木植栽	250本		
	中木植栽	140本		
	低木植栽	2500本		
	地被植栽	350㎡		
	播種	4500㎡		
水飲み場		3箇所	身障者兼用タイプ	
散水栓		10箇所		
スピーカー		8基	照明灯に設置	
時計		1基	ソーラー電波時計	
照明灯		23基		
ベンチ		背もたれ付10基、背もたれ無し10基		
野外卓		3基		
案内看板		大:3 小:4		佐久平駅前広場～市民交流ひろば間に設置

●概算事業費

概算工事費	約5億1,000万円		
設計・監理等事務経費	約4,000万円	※2 維持管理費	約1,100万円/年間
※1 水景施設調査費	約700万円		
総事業費	約5億5,700万円		

※1水景施設調査費は、検討委員会で水景施設の設置について研究、検討をした結果、実施する場合に、地下水の状況を調査する経費です。
 ※2維持管理費は、「小規模公園費用対効果分析マニュアル」により、維持管理費の標準値としての340.1円/㎡/年を用いて計算しています。

市民交流ひろば 当初構想図及び修正図に対する意見とりまとめ

		説明会	意見募集 (3/15まで)	意見募集 (3/16～3/31まで)	合計	修正案に対する意見 (6/1～6/20まで)
整備 構想 への 要望	駐車場について	13	8	0	21	4
	その他ひろば内の施設について	23	157	9	189	16
	市民交流ひろばの管理について	10	11	0	21	1
	市内の公園について	4	2	0	6	0
	市民交流ひろばの利用について	8	11	0	19	0
	事業費について	3	0	0	3	0
	その他	6	8	1	15	0
	小計	67	197	10	274	21
ひろば名称案		0	6	0	6	0
計		67	203	10	280	21

市民交流ひろば 当初構想図による意見募集に対する回答

(H23.3.31時点)

内 容	説明会	意見募集		計	回 答
		3/15まで	締切以降		
整備構想への要望					
[駐車場について]					
駐車台数を増やして欲しい。	6	1		7	佐久平駅周辺の土地区画整理事業により雨水排水処理施設として整備した調整池の上部を有効活用し、約130台を整備する計画です。また、勤労者福祉センター横にある不整形地を活用し約20台、合わせて約150台分を整備する計画ですが、新たに計画した太陽のひろばのクレー(土)舗装部分は市民交流ゾーンで大規模なイベント開催時や緊急時の駐車スペースとしても活用できます。また、身体障害者用駐車場を3台から15台とし、ユニバーサルデザインに配慮したひろばづくりを計画してまいります。
駐車場の位置を勤労者福祉センター側にして欲しい。	7	4		11	
身体障害者用駐車スペースの拡大を。		2		2	
その他駐車場の構造(地下駐車場)について		1		1	
計	13	8	0	21	
[その他ひろば内の施設について]					
遊具について	遊具をいろいろ多く整備して欲しい。	2	19		21
	遊具は極力設置せず、緑を主体としたひろばにして欲しい。		1		1
	その他遊具について		1		1
小 計	2	21	0	23	
水景施設について	水景施設や生物多様性を取り入れて欲しい。(池・噴水・水場等)	7	21	2	30
	小 計	7	21	2	30
植栽について	昔から周囲にあった、植物や木々を植えて欲しい。(植栽について工夫して欲しい)	1	13	1	15
	芝生を多くして欲しい。(きれいな芝生を)		4		4
	植栽等を行い日陰を多く造ってほしい。	1	3	2	6
	その他植栽について	1	1		2
小 計	3	21	3	27	
その他施設設備の提案について	ドッグランを造って欲しい。		9		9
	簡易ステージ・バーベキュー施設・ランニングコースを設置して欲しい。	2	1		3
	子どもから高齢者まで安心して遊べる公園を造って欲しい。	3	4		7
	公園内の道をゴム製か芝生に。	1	8		9
	グラウンドゴルフ場・マレットゴルフ場・スケート場等を造って欲しい。	1	11		12

トイレの数を増やし、水洗でいつでも気持ち良く使えるようにしたい。(デザインに工夫を)	1	6		7	市民交流ひろばが様々な活動やイベントで活用されることを想定し、トイレをひろば内に2箇所設置する計画です。トイレには、ペーパーシート、おむつ替え台などを設置し、また、障害のある方にも配慮した多目的トイレを計画しております。施設の維持管理については、今後検討してまいります。	
シェードとベンチをたくさん設置して欲しい。			11		11	休憩所の他に出会いの散歩道や憩いの小径には屋外ベンチを設置する計画です。
自動販売機・売店等の設置を。			17	1	18	市民の皆さんのご意見、ご要望の中から検討してまいります。
子供が自転車を学ぶ、遊べる公園として欲しい。			2		2	自転車の乗り入れにつきましては、“太陽のひろば”のクレー(土)舗装の部分でご利用できるように、今後管理運営計画の中で検討してまいります。
園内地図・時計等の設置を。			5		5	誘導看板と総合案内看板を佐久駅前広場から市民交流ひろばまで設置する計画です。時計は、規格や種類を検討して設置してまいります。
(健康長寿都市として)健康づくりができる場にして欲しい。			4		4	“憩いの小径”は散策路やジョギングコースとしてご利用いただけ、その周囲には健康遊具を配置する計画です。
その他施設の設置要望	3	16		3	22	今後、公募委員を含む「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」を設置し、その中でご意見・ご要望について検討してまいります。
小計	11	94		4	109	
計	23	157		9	189	
[市民交流ひろばの管理について]						
市民交流ひろばの管理について心配。(夜間の管理、施設・植栽等の管理、管理棟の設置等)	10	11			21	子どもたちからお年寄りまで世代を超えて市内外の皆さんが安全に安心して、快適にご利用いただけるよう外灯の設置や車両の通行規制対策などの施設整備を行うとともに、定期的な清掃や樹木の剪定、芝刈り等の施設管理に努め、また、迷惑行為については、関係機関にも協力をお願いし、毅然とした対応をしてまいります。維持管理につきましては、アダプトシステムの導入など、市民の皆さんと協働で維持管理ができるよう今後検討してまいります。
計	10	11		0	21	
[市内の公園について]						
市内の公園は荒れていて管理が行き届いていない。	4	2			6	既設の公園の管理は、通常、1週間に2回程度、ゴミ拾い、トイレの清掃、遊具の点検などを行っており、市民の皆さんに安心・安全に気持ちよくご利用いただけるよう努めております。古くなった遊具は、平成21年度～23年度にかけて改修、撤去・新設を行っております。また、将来の公園施設の改修整備計画のために、平成22年度に公園施設長寿命化計画を策定しております。今後、この計画に基づき順次整備を行っていく予定です。
計	4	2		0	6	
[市民交流ひろばの利用について]						
市民が行きたくなるような公園にして欲しい。	5	2			7	このひろばは訪れたあらゆる世代の皆さんが、憩いや安らぎの場として、それぞれの思いや目的に応じて利用していただける“太陽のひろば”、“休憩所”、“憩いの小径”、“出会いの散歩道”、“こもれびの森”を配置し、世代を超えた新たな交流が生まれる空間を計画しております。市民の皆さんのご意見、ご要望をお聞きする中で、市民の皆さんが何度も行きたくなるようなひろばの整備をしてまいります。
ミレニアムパークや既設の公園の利用率は検証したのか。	1				1	公園の通常の使用にあたりましては申請は必要ありません。そのため、利用者数は把握していませんが、幅広い世代の皆さんにそれぞれの目的に応じ、ご利用いただいていると考えております。なお、昨年、ミレニアムパークを独占的(一部)に使用するにあたり、市に申請のあった件数は11件です。
このひろばを災害時の避難場所として利用することを検討した方がよい。また、避難場所として最低限の設備を配置した方がよい。(水道・トイレ・かまど・ベンチ等)	1	3			4	“市民交流ひろば”は、4つ目の基本コンセプトの創出の考え方にお示ししてありますように、このエリアの避難場所として位置付けています。“太陽のひろば”のクレー(土)舗装の部分では、緊急時にテント設営や焚火に対応できるよう計画しております。
車イスでも利用できるか。	1				1	子どもたちから高齢者まで世代を超えて多くの皆さんの多彩な活動に対応できるように、施設を含めユニバーサルデザインとしたひろばを計画してまいります。
イベントは長寿の都市へ向けて、市内の有名な方の指導の下、毎月開催をしたらどうか。			1		1	利用にあたり、このひろばを活用し、目的にあったご利用がいただける施設整備を行ってまいります。
その他イベント・利用について		5			5	様々な活動の発表やイベントの場として、それぞれの思いや目的に応じてご利用いただける施設整備を行ってまいります。
計	8	11		0	19	

[事業費について]					
維持管理費もかかるため、お金がかからないように造ったらどうか。	1			1	このひろばは、訪れたあらゆる世代の皆さんの新たな交流が生まれ、憩いや安らぎを与える場となるように整備する計画です。そのために必要な維持管理を含めた経費により計画しております。
事業費の財源は。	1			1	合併特例債を活用して実施していきます。
概算工事費はどのように算出したのか。	1			1	概算事業費は、お示した構想図(案)の概算数量と国・県の積算基準に基づき積算しています。あくまでも、現時点での概算事業費であり、今後、構想図(案)の見直しにより変わってきます。
計	3	0	0	3	
[その他]					
市民(子供たちの意見を含む)からの意見を是非、計画に反映して欲しい。	3	5		8	今後、公募委員を含めた「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」を設置し、皆さんからのご意見・ご要望を参考に検討を行ってまいります。そして、その結果を市民の皆さんや議会へ説明させていただきます。市民の皆さんへは、広報やホームページ等でお知らせいたします。
ミレニアムパークにも駐車場を造ったらいいのでは。	2			2	北側の駐車場は許可車用に10台整備されております。増設することは、良好な景観形成に支障をきたし、植栽やひろばのスペースが減ってしまいますので、今後慎重に検討してまいります。
ミレニアムパークと市民交流ひろばのそれぞれの性格は。	1			1	ミレニアムパークは、常設のステージと大小合わせて、3,000㎡の芝生の広場がある公園です。市民交流ひろばは、約7,760㎡の芝生のひろばと約3,720㎡のクレー(土)舗装のひろばです。佐久平駅前広場、ミレニアムパーク、勤労者福祉センター、市民交流ひろばの規模・機能などの特性を活かし、相互に活用することにより、様々なイベントや活動に活かしていただきたいと考えています。
勤労者福祉センター入口の横断部分とミレニアムパークから勤労者福祉センターへ渡る部分に歩道橋を整備して欲しい。		1		1	駅前広場から市民交流ひろばまでの動線は、ミレニアムパーク内又は歩道から「ふれあい橋」を通り、勤労者福祉センター内から市民交流ひろばへと想定しております。また、この動線の途中には、市民交流ひろばまでの誘導看板を設置する計画です。新しい歩道橋を設置することは考えておりません。
住民説明会は子供を持つ親が出られる時間帯にして欲しい。(託児所も併設して欲しい)		1		1	多くの皆さんのご参加をいただけるように、説明会の場所や日程を設定させていただきます。また、説明会にご出席できない方にもホームページや広報等で周知してまいります。
設計段階で専門家の先生などの意見を取り入れて欲しい。		1	1	2	より多くの方々からのご意見・ご要望をお聞きし検討してまいります。
計	6	8	1	15	
整備構想への要望計	67	197	10	274	
[ひろば名称案]					
公園の名称に関する提案		6		6	今後、公募委員を含めた「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」を設置し、皆さんからのご提案を踏まえて、検討してまいります。
計	0	6	0	6	
合計	67	203	10	280	

市民交流ひろば 構想図修正案による意見募集に対する回答

(H23.6.20時点)

内 容		意見募集 (6/1～6/20)	計	回 答
整備構想への要望				
[駐車場について]				
	駐車場の位置を勤労者福祉センター側にして欲しい。	2	2	太陽のひろばのクレー(土)舗装部分は市民交流ゾーンでの大規模なイベント開催時や緊急時の駐車スペースとして利用できますが、子どものボール遊びや、芝生ひろばと連携したイベント(パールの搭乗体験など)での利用を想定しております。 “太陽のひろば”のクレー(土)の利用方法については、「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討を行い、管理運営計画を策定し定めていきます。
	身体障害者用駐車スペースの拡大に賛成。	1	1	ユニバーサルデザインに配慮したひろばづくりを検討していきます。
	一部を立体駐車場にし、そこを利用して斜面を造り、草すべりができるように。	1	1	駐車場につきましては、既に整備されている調整池の上部を有効活用する計画となっております。調整池は周辺一体の排水調整を行う機能からその構造を変更することはできないため、地下駐車場としての利用はできません。
	計	4	4	
[その他ひろば内の施設について]				
つ遊 い具 遊具は極力設置せずに賛成。		1	1	遊具の設置を含め、子どもたちの様々な発想にも対応でき、また、自由な発想でいろいろな楽しみ方ができる空間を演出してまいります。
	小 計	1	1	
水 つ景 い施 設に 水景施設を取り入れて欲しい。		3	3	水景施設につきましては、“市民交流ひろば”での水景施設を設置した場合の効果を明確にし、必要性について「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討を行ってまいります。
	小 計	3	3	
植 栽 に つ い て	昔から周囲にあった、植物や木々を植えて欲しい。(植栽について工夫して欲しい)	2	2	市民の皆さんのご意見、ご要望をお聞きする中で、ふるさとの森を思い起こさせ、緑に囲まれ、潤いと安らぎのあるひろばを整備してまいります。
	植栽等を行い日陰を多く造ってほしい。	1	1	ひろばの周囲には木々を植栽し、日影ができるように計画しております。また、休憩所の設置を計画しております。
	春夏秋冬に花・木を植えて欲しい。	1	1	今後、公募委員を含む「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」を設置し、その中でご意見・ご要望について検討してまいります。
	太陽のひろばヘシンボルツリーを植えて欲しい。	1	1	今後、公募委員を含む「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」を設置し、その中でご意見・ご要望について検討してまいります。
	小 計	5	5	
そ の 他 施 設 整 備 の 提 案 に つ い て	時計等の設置を。 (気温が分かる機能を付けて欲しい)	2	2	誘導看板と総合案内看板を佐久平駅前広場から市民交流ひろばまで設置する計画です。時計は、規格や種類を検討して設置してまいります。
	広場が欲しい。	1	1	ひろばは、面積約7,760㎡の芝生と面積約3,720㎡のクレー舗装の“太陽のひろば”を整備する予定でございます。
	憩いの小径は1周何キロまたは何百メートルのウォーキングやジョギングができるコースが良い。	1	1	ひろば内に散策路やジョギングコースとして1周約500m、幅員3mの“憩いの小径”を計画しております。また、佐久平駅前広場からミレニアムパーク内を通り、市民交流ひろば内の憩いの小径を1周していただくと約1.3kmありますので、散策路やジョギングコースとしてご利用いただけます。憩いの小径の脇には、散策やジョギング、他の公園施設に支障がない範囲で植樹を計画しております。
	駐車場の一角に地産・地消の農産物直売所をつくって欲しい。	1	1	“市民交流ひろば”は、それぞれの団体、個人が様々なイベントを開催できるように、“ひろば”内に必要なトイレ、シェルター、パーゴラ、遊具などの他は、極力施設を設置しないこととしております。 駐車場を含め、“ひろば”内での直売所の設置につきましては、「市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」の中で研究・検討させていただきますが、“ひろば”内に施設を設置する場合は、設置者が責任を持って、設置及び撤去をしていただき、設置期間についても、管理運営計画を策定する中で定めていきたいと考えております。
	足湯を造って欲しい。	1	1	足湯につきましては、温泉がないことや、給湯施設の設置を予定していないことから、設置する予定はございません。
	雨が降っても使えるようにして欲しい。	1	1	“市民交流ひろば”に屋内施設など屋根付きの施設は、設置する予定はございません。
	小 計	7	7	
	計	16	16	
[市民交流ひろばの管理について]				
	維持管理はボランティアに頼らずシルバー人材センターを利用できないか。	1	1	維持管理につきましては、検討委員会で研究及び検討し、管理運営計画を策定し、定めていきます。
	計	1	1	
	合 計	21	21	

市民交流ひろば 子供のための大型公園ワークショップによる意見に対する回答

(H23.7.19時点)

内 容		意 見	計	回 答
整備構想への要望				
[駐車場について]				
駐車場への出入口を西側に移せば敷地が有効に使えるのでは。		1	1	ご意見を参考に今後佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会で検討してまいります。
計		1	1	
[その他ひろば内の施設について]				
遊具について	遊具は既製品だけでなく、廃材を利用したものも良いのでは。	1	1	遊具以外の道具を利用して子どもたちの遊び場を造ることは、安全性の確保などの課題もありますが、「市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	子供の足裏を刺激し、バランス感覚が養え、やる気、チャレンジする気が起きる遊具が欲しい。	2	2	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	ひとつの遊具でいろいろな遊びができる遊具が欲しい。	1	1	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	具体的な遊具 ・「ふわふわドーム」、「やまびこの樹」、「クライミング」、「雲てい」、「ブランコ」	4	4	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	健康遊具を“つどいのひろば”へも設置すれば、高齢者と子供と一緒に過ごせる。	2	2	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	遊具の下は柔らかいウッドチップや人工芝にして欲しい。	2	2	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	健康遊具は利用方法が書かれた説明板がないと使用できない。	1	1	設置する健康遊具の脇には、使用方法が書かれた説明看板を設置する予定です。
	幼児用の遊具でトンネルになっている滑り台は親が抑えながら滑らせることができない。	1	1	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	“つどいのひろば”の面積が狭いのでは。	1	1	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
柳沢プロジェクトの意見を聞いたかどうか。	1	1	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。	
小 計		16	16	
水景施設	水景施設を取り入れて欲しい。	1	1	水景施設につきましては、“市民交流ひろば”での水景施設を設置した場合の効果を確認し、必要性について「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討を行ってまいります。
	小 計	1	1	
植栽について	植栽スペースの一部を広報等で周知し、管理を含め植栽してもらったどうか。	1	1	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	記念樹、誕生記念の植樹等、話題性のあることをしたらどうか。	1	1	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	小学校の遠足等でお昼が食べられる日陰が欲しい。(植栽)	1	1	ひろばの周囲には木々を植栽し、日影ができるように計画しております。また、休憩所の設置を計画しております。
小 計		3	3	
その他施設整備の提案について	“太陽のひろば”は天然芝でなく人工芝が良いのでは。(雨が降った後すぐに使えるのでは)	1	1	このひろばは、基本コンセプトの一つにもありますように、「市街地の中で緑に囲まれ、潤いと安らぎを持つ場」として整備を行います。その中で、太陽のひろばは多様なニーズに対応できるように、クレー舗装と芝生(天然)のひろばの二つを計画しています。
	トイレは“つどいのひろば”の近くにも欲しい。子供は我慢できない。(冬場でも使用可)(オムツ替え、着替え、子供を座らせておけるスペースが欲しい。外観は子供が入りやすいイチゴやキノコなどの形が良い。)	5	5	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	ひろばの周囲に水飲み場や手洗い場がいくつか欲しい。(冬場でも使用可)	1	1	水飲み場はひろば内に数箇所計画しております。位置・基数については今後佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会で検討してまいります。
	ベンチについて (背もたれが反っていると健康遊具にもなる。防災機能を持ったものが良い。)	2	2	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
	ミニアムパークから市民交流ひろばまで誘導できる工夫が必要。(スタンプラリー等)	1	1	ご意見として伺い、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
小 計		10	10	
計		30	30	
[市民交流ひろばの管理について]				
駐車場の出入口はパーを設置し、時間制限にした方が良い。(2時間以上は有料等)		1	1	子ども達からお年寄りまで世代を超えて市内外の皆さんが安全に安心して、快適にご利用いただけるように、駐車場の利用を時間制限するなど「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
危険時のブザーなど防犯対策は?		1	1	ご意見を参考に、子ども達からお年寄りまで世代を超えて市内外の皆さんが安全に安心して、快適にご利用いただけるように、公園(常夜)灯の設置や、防犯カメラ、防犯ブザーなど、今後「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討してまいります。
水景施設は管理をしっかりしないと長続きしない。計画段階から市民・学校・企業の協力が必要では。		1	1	水景施設につきましては、“市民交流ひろば”での水景施設を設置した場合の効果を確認し、必要性について「佐久市市民交流ひろば設計・管理運営計画検討委員会」で研究及び検討を行ってまいります。
計		3	3	
合 計		34	34	

【水景施設について】

1. 水景施設とは？

水景施設とは、水の流れ(せせらぎ)や噴水、池などの施設のことをいいます。水景施設は、水と実際に触れ合うことで水や川に対する親しみをもつ‘親水機能’を持たせることができます。また、水面があることによる安堵感や、水の動きのたのしさなどから、快適な環境を造り出す素材の一つとなります。

水景施設のメリット

- ・子どもたちが気軽に水と親しめる場となる。
- ・こもれびの森の緑と水が調和し、自然あふれる涼しげな癒しの空間となる。
- ・目で水の流れや動きを見るだけでも、涼を感じ、楽しむことができる。

水景施設のデメリット

- ・維持、管理に費用がかかる。
- ・冬場に利用できない。(寒冷地であるため、利用できない期間がある)
- ・小さな子どもの安全な利用を考え、水深や水質に特に注意する必要がある。
- ・小さな子どもが利用する際には、保護者の監視が必要となる。

2. 水景施設に関する意見

住民説明会、意見募集により寄せられた「水景施設」に関する意見・要望については下記のとおりです。(同意見有り)

- ・池とか噴水など水場を整備して欲しい。
- ・池だと水が汚れやすくなるため、流れをつくり夏に遊べるように。
- ・噴水を挟んでベンチを2つ設置して欲しい。
- ・夏は水遊びができる噴水(冬はイルミネーションが重なってきれいに)が欲しい。
- ・夏は子供達が遊べる水たまりが欲しい。
- ・鯉を飼って欲しい。
- ・噴水(1時間ごとに高く噴水が上がリ、夜はイルミネーションが観れる)
- ・穴から水が出る機械
- ・鯉のいるため池、小さい川(子供が入って遊べる川)、噴水が欲しい。
- ・水辺や水遊びができる場所が欲しい。
- ・水の流れる場所(池、小川のようなもの)が欲しい。
- ・地下水を汲み上げた滝を造り佐久鯉を放流、アヒルを飼う。
- ・真ん中を思い切って親水エリアにする。
- ・小川が流れていて立ち止まればせせらぎの音が聞こえる空間を造って欲しい。
- ・子供たちのためにピオトープを造って欲しい。 ※ピオトープ：人間の生活環境に近いところで、生物や植物が息する空間(流れ)
- ・公園内に水田や畑を造り子どもたちに農業体験させたらどうか。

●水景施設の設置については、住民説明会・意見募集において33件の要望がありました。

(参考)池・流れ・滝等：15件、噴水：12件、ピオトープ：5件、その他(水田) 1件

水には修景、レクリエーションや環境保全等の多様な機能があります。水景施設は人間生活に欠くことのできない水が、都市生活の中に水面があることによる心理的な安堵感また、水の動きのたのしさなどから快適な環境を作り出す素材の一つとして公園等で多く利用されています。水景施設がある公園は、夏場には多くの人々が集まり、水に触れることで涼しさを感じることができます。

しかし、水景施設を計画するにあたっては、周辺の利水状況や衛生面、維持管理等についてあらかじめ検討が必要となります。さらに、小さな子どもが利用する際には、保護者の監視が必要となることを認識しておく必要があります。